

進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	総合政策学部
大項目	0 理念・目的
中項目	
小項目	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。
要素	理念・目的の明確化 実績や資源からみた理念・目的の適切性 個性化への対応
小項目	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員（教職員および学生）に周知され、社会に公表されているか。
要素	構成員に対する周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

【現状の説明】

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 「関学総政宣言」の社会への浸透を図る	→学部独自HPの更新・利用状況、広報誌、公開シンポジウム開催回数・参加人数、オープンキャンパス参加人数、高校訪問回数	B
2. 学部の将来構想を策定する	→将来構想委員会等の開催回数、答申の有無	B

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

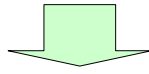
《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目0.0.1	(理念・目的) 本学部の理念・目標は世界に起きている諸問題を解決し、人と人、人と自然が共生する将来社会に向けて貢献する世界市民の育成であり、昨年度4学科体制の導入とともに、その理念・目標をよりブレイクダウンしたものとして発表されたのが「関学総政宣言」である。「関学総政宣言」は「Think Globally. Act Locally. —今、身近な問題から世界の扉を開く—」という宣言であり、学科ごとに次の4つのテーマを掲げ、教育研究活動の推進を図るものである。 総合政策学科：総合政策のニューフロンティア メディア情報学科：情報メディアと政策のシナジー 都市政策学科：都市再生の処方箋 国際政策学科：「ミレニアム開発目標」の実現に向けて (現状説明) 各学科とも理念・目的に沿って活動を実行しつつある。
☆ 小項目0.0.2	(現状説明) 学部パンフレットやホームページに記載して、学内・学外に明示している。
☆ 小項目0.0.3	(現状説明) 理念・目的に沿って実行しつつある段階であり、定期的な検証には至っていない。
☆ その他	

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

小項目0.0.1	
小項目0.0.2	
★ 小項目0.0.3	
その他	



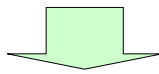
【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

小項目0.0.1	
小項目0.0.2	
★ 小項目0.0.3	
その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項

小項目0.0.1	
小項目0.0.2	
★ 小項目0.0.3	
その他	



【次年度に向けた方策(2)】改善方策

小項目0.0.1	
小項目0.0.2	
★ 小項目0.0.3	
その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】

★ その他 (自由記述)	
-----------------	--

Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

【学外委員】

○「関学総政宣言」の広く浸透することが期待されます。

【学内委員】

○学部の理念・目標は「総政宣言」として明確にされており、それに基づく将来構想の策定が企図されています。そのこと自体は評価されますが、2009年度に設定された目標にも謳われているように、それらを如何に社会に浸透させ、具体的な将来構想を明確にするかということが課題でしょう。

○現状説明で課題が示されています。改善すべき事項への記載は不要ですか。

○総合政策学部の独自性が明確に分かるようにすることが期待されます。

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

★ なし

V. 本項目の評価指標

<全学的な指標>

0.0.0.S1	本学の育成した人材(卒業生)に対する社会(企業)の評価
0.0.0.S2	卒業生がどの程度スクールモットー(マスタリー・フォア・サービス)をどの意識しているか
0.0.0.S3	卒業生のうち、自分の子供等、身内に関学への進学を勧めたいと思う人の比率
0.0.0.S4	卒業生のうち、自分の子供等、身内に関学への進学を勧めたいと思う人で、「スクールモットーに共感できる」ことをその理由とする人の比率
0.0.0.S5	在学生のうち「この大学で人生の一時期を過ごすことが、将来にとって役立つと思う」人の比率
0.0.0.S6	本学出身でキリスト教関連活動に従事する者(牧師を含む)の数
0.0.0.S7	理念の周知について(1)－理念・教育目標を宣布する発行物・行事などの種類・数
0.0.0.S8	理念の周知について(2)－総合コース「『関学』学」の履修者数

<個別的な指標>

--	--